

手賀沼ハス群落の変化

手賀沼のハスは、夏の風物詩として市民に愛されながら、その分布拡大をどう制御していくべきか、行政と市民で考えていました。

ところが、2019年夏ごろから勢いが衰え始め、2020年にはほとんど発芽もせずに消滅してしまいました。

消滅の原因は、まだわかつていませんが、これまでの調査等で撮影した写真を時系列で整理して、ハス群落の繁茂状況の推移の記録とします。

手賀沼ハス群落の変化

- ・2009年7月, 10月 手水協ハス群落調査
 - ・2013年6月27日
 - ・2018年6月14日 (ハス刈り船試験)
 - ・2019年7月 8日 (ナガエ・オオバナ調査)
 - ・2019年9月24日 (ハス調査)
-
- ・2020年6月30日 (ハーベスター見学会)

2009.7.29



2009.10. 6



手賀沼内に生育するハス群落調査報告書(概要版) (平成22年3月) 手賀沼水環境保全協議会・エヌエス環境株式会社

2013.6.27



2018.6.14 東大バス刈り船試験



2018.6.14 東大バス刈り船試験



2019.7.8 ナガエ・オオバナ調査時のハス群落



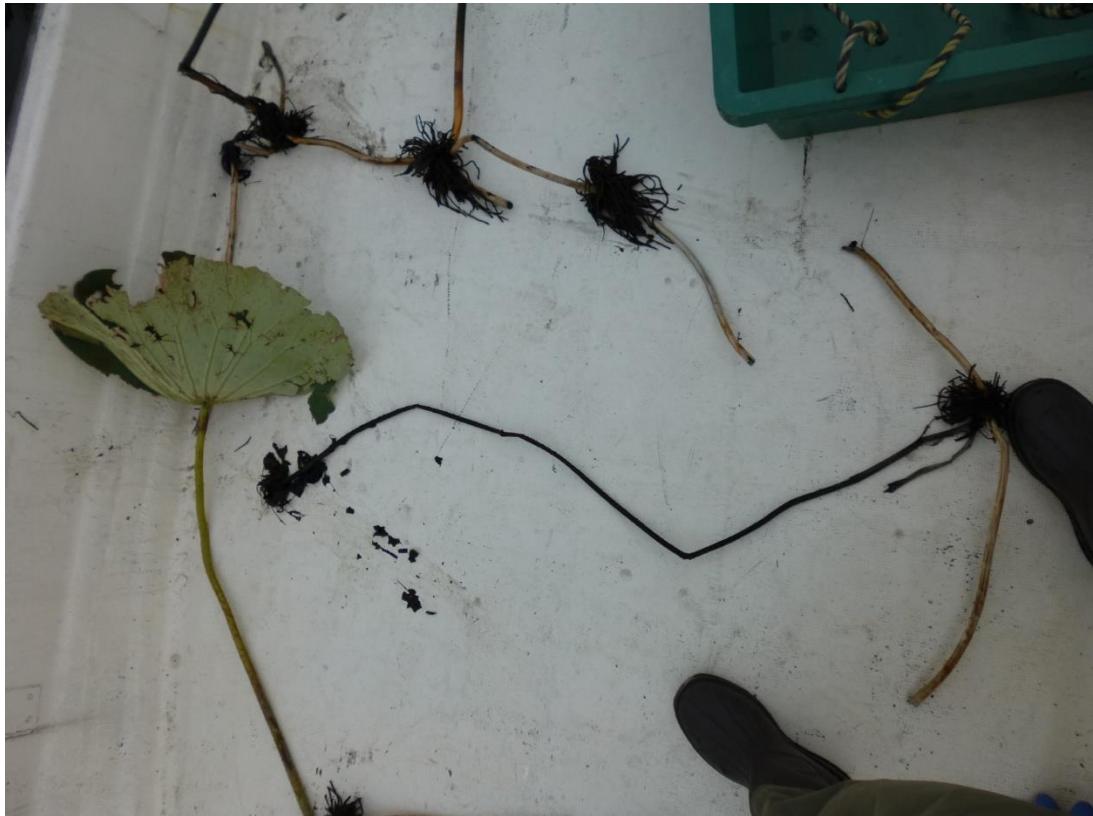
2019.7.8 ナガエ・オオバナ調査時のハス群落



2019.9.24 ハス調査



2019.9.24 ハス調査



2020.6.30 ハーベスター見学会



2020.6.30 ハーベスター見学会



同じ地点の比較

2019.7.8



2020.6.30



同じ地点の比較

2019.7.8



2020.6.30



同じ地点の比較

2018.6.14



2019.9.24



同じ地点の比較

2019.9.24



2020.6.30



同じ地点の比較

2018.6.14



2020.6.30



同じ地点の比較

2019.7.8

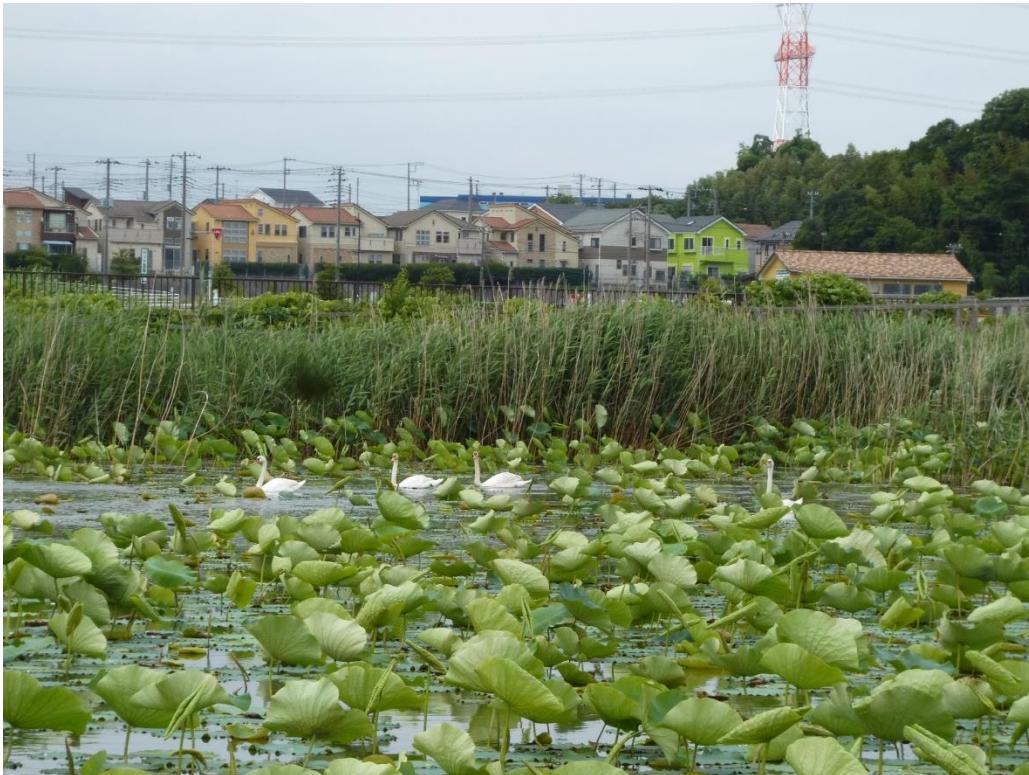


2020.6.30



同じ地点の比較

2018.6.14 ハス刈り船見学時



2020.6.30



同じ地点の比較

2018.6.14



2020.6.30

